

「私の提言（市長への手紙）」

●皆様の市政に対する意見や提言を公表します。

（個人的な相談・苦情・質問、市の事務事業以外のものは除きます。）

☆反映状況の区分は、次のとおりです。

- A → 施策に反映されたもの
- B → 実施・実現に向け努力しているもの
- C → 実施・実現には課題のあるもの
- D → 実施・実現が極めて困難なもの
- S → その他
- T → 感謝・御礼

●令和6年1月分

受 理 年月日	意見提言の要旨	取組状況	反映 区分	担当部課
R6.1.25	東日本大震災の大変な状況下で、たくさんの支援をいただき、今がある。市職員を能登半島地震の被災地に派遣して、恩返しをするべきではないでしょうか。	総務省により、岩手県は、石川県能登町への支援が割り当てられています。宮城県、茨城県、滋賀県、和歌山県からの派遣団と共に、避難所の運営、罹災証明書の交付等の災害対応業務を担う職員を、令和6年1月20日から派遣しております。 今後も、被災地の復旧・復旧・復興に係る人的支援の要請に対して、市職員を派遣いたします。	S（その他）	総務部 総務課

●令和6年2月分

受 理 年月日	意見提言の要旨	取組状況	反映 区分	担当部課
R6.2.16	浄土ヶ浜レストハウスで、外国人の親子が食事の注文ができず困っていました。簡単な英語対応メニューがあれば嬉しいとのことでした。	3月に、多言語表記と写真表示のできる、新たな券売機を導入しました。また、外国人観光客対応として、翻訳アプリも導入し、使い方講習会の開催も予定しております。 宮古市を挙げてのおもてなしに取り組んでまいります。	B（実施・実現に向け努力しているもの）	産業振興部 観光課

●令和6年3月分

受 理 年月日	意見提言の要旨	取組状況	反映 区分	担当部課
R6.3.28	市民交流センターのバーチャルアクアリウム展示を見かけました。これほどのものとは思っていませんでした。今まで行きづらかった市役所に行きやすくなりました。	市民交流センターのバーチャルアクアリウムは、水中写真家である鍵井靖章様の作品を、後藤泌尿器科皮膚科医院院長の後藤康文様のご協力を得て、設置しました。 海の豊かさを伝えるアクアリウムの設置により、創作、交流の拠点である市民交流センターの魅力を高めることで、ここから新たな魅力の創造が始まることを期待しております。 この度は、ありがとうございました。	T（感謝・御礼）	企画部 企画課